

平成 21 年度

鳴鹿大堰建設事業・事後評価書（案）

平成 22 年 3 月

近畿地方整備局

## 目 次

1. 鳴鹿大堰建設事業の概要.....	1
1.1 鳴鹿大堰の位置 .....	1
1.2 流域の概要 .....	2
1.2.1 九頭竜川流域の概要.....	2
1.2.2 流域の気候 .....	2
1.3 鳴鹿大堰の目的.....	4
1.3.1 事業の目的 .....	4
1.4 鳴鹿大堰の諸元.....	6
1.5 建設事業の経緯.....	8
1.6 過去の災害 .....	10
1.6.1 九頭竜川における主な洪水.....	10
1.6.2 九頭竜川における主な渇水.....	19
2. 鳴鹿大堰建設事業の事後評価 .....	22
2.1 事後評価の考え方 .....	22
2.2 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化.....	23
2.2.1 基本計画の変更 .....	23
2.2.2 費用対効果の算定方針 .....	25
2.2.3 便益の算定 .....	26
2.2.4 総費用の算定 .....	41
2.2.5 費用対効果の算定 .....	44
2.3 事業効果の発現状況.....	50
2.3.1 堤上下流区間における水位低減効果 .....	50
2.3.2 利水補給の効果 .....	59
2.4 事業実施による環境の変化.....	62
2.4.1 事業実施による生物の生息・生育状況の変化.....	62
2.4.2 堆砂の状況 .....	73
2.5 社会経済情勢の変化.....	84
2.5.1 事業実施地域の人口変化 .....	84
2.5.2 堤周辺の状況.....	89
2.6 現時点における評価と今後の課題.....	92
2.7 改善措置の必要性 .....	92
2.8 同種事業の計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性.....	92